

令和7年度 熊本国府高等学校 第2回 学校関係者評価委員会

日 時： 令和8年（2026年）3月10日（火）15：30～

場 所： 本校 多目的教室

出席者：

熊本市立出水小学校 校長	横山 幸生 様
熊本市立出水中学校 校長	沖田 史佳 様
学校法人泉心学園 理事	福田 千鶴男 様
熊本国府高等学校 玉泉会	上田 裕子 様
熊本国府高等学校 育友会会長	三原 和章 様
出水校区自治協議会会長	榮田 晶夫 様
出水校区防犯協会会長	齊藤 慎次郎 様
出水商栄会会長	坂本 正信 様（欠席）

本校職員

校長（谷口） 副校長（土屋） 教頭（井手千） 事務長（岡田） 主幹教諭（田口）

進路部主任（宮瀬） 情報部主任（草原） 総務部主任（鎌田） 教務部主任（野添）

会次第

- 1) 開会
- 2) 学校長挨拶
- 3) 令和7年度（2025年度）教育活動報告
- 4) 意見交換
- 5) 閉会

配布資料

- ① 教育活動報告（行事・部活動記録・進路状況）

委員からのご意見

【出水小学校 横山校長】

小学校だから直接かかわることはないが、通学時には挨拶をしてくれる。吹奏楽は地域の祭りで聞いた。吹奏楽をしている娘をつれてくればよかった。6月の水害の情報交換ができると地域の安全においてもよいと考える。

【出水中学校 一野教頭】

子どもたちが楽しそうである。帰属意識があるからだろうと推察した。出水中卒業生が国府は楽しいと言っていた。まなびやの活動で「蓮根高菜餃子」はおいしそうである。受験でもお世話になっている。部活も頑張っている。またよろしく願います。

【出水校区自治協議会 榮田会長】

5月の体育大会に参加させてもらっている。1年生は入学して1カ月で感心している。出水フェスタでは吹奏楽・チアのパフォーマンスは楽しみの1つである。地域で活動できるのはすばらしいといわれた。地域と密着している実感がある。岡田事務長には防災訓練に参加してもらっている。4月から青切符で自転車や歩行者の指導がどうなっていくのか。いきなり厳しくはならないと警察からは言われたが、学校が先に厳しくされたほうがいい。

【出水校区防犯協会 齋藤会長】

自転車の規制が厳しくなる。最近自転車の2人乗りは見なくなった。自転車の乗り方は講習を行った方がいいと思う。苦情があれば連絡している。椿公園の横の道は15:30～16:00まで下校で生徒が多いが、横3列で歩かれると車が通れない。自分は野球・サッカーが好きだ。ワクワクする試合をして欲しい。

【玉泉会 上田会長】

会長交代をした。体験など生徒たちの楽しい様子が伝わってくる。スマホの使い方や闇バイトなど防犯でいい取り組みをされていると感じる。まなびや「蓮根高菜餃子」がおいしそうである。卒業生の受賞者はすごいなと感銘をうけている。

【学校法人泉心学園 福田理事】

専願受験388名という数字はありがたいことである。この数字を大事にしていかなければならない。今は、多様な生徒が入学していて、そうした生徒に丁寧に対応し、卒業するまでしっかり面倒をみて、国府に来てよかったと言われるような教育活動をお願いしたい。

【育友会 三原会長】

大きな行事、体育大会・泉心祭・強歩会などで、学校全体で盛り上がっていることは、とてもよいことだと思っている。娘は2年に進級するとき「クラス替えはしたくない。嫌だ」と言い、今度3年に進級するが「クラス替えはしたくない。嫌だ」と言っていた。これは、それぞれの学年で楽しく学んでいるという証だと感じている。

【谷口校長】

委員の方々のご意見を大変ありがたく思っている。ご意見いただいた、青切符については、4月に入ってすぐに、警察からの講習会を計画している。私学はヘルメットは推奨ではあるが、安全のための着用については、発信していきたい。道が狭く、登下校で多くの生徒が行き来することで、近隣の方には大変迷惑をかけていると承知している。登下校指導・列車指導などを来年度も引き続き行い、少しでもご迷惑にならない行動がとれるよう指導を行っていく。地域のみなさまとも協力しながらやらせていただきたい。生徒がより輝けるようにとの思いを持ち、この地域の学校としてお世話になります。



令和7年度 熊本国府高等学校 第1回 学校関係者評価委員会

日 時： 令和7年（2025年）7月10日（木）15：30～

場 所： 本校 多目的教室

出席者：

熊本市立出水小学校 校長	横山 幸生 先生
熊本市立出水中学校 校長	沖田 史佳 先生
学校法人泉心学園 理事	福田 千鶴男 様
熊本国府高等学校 玉泉会会長	上田 裕子 様
熊本国府高等学校 育友会会長	三原 和章 様
出水校区自治協議会会長	榮田 晶夫 様
出水校区防犯協会会長	齊藤 慎次郎 様
出水商栄会会長	坂本 正信 様

本校職員

校長（谷口）、副校長（土屋）、教頭（井手千）、事務長（岡田）主幹教諭（田口）
情報部主任（草原）

会次第

- 1) 開会
- 2) 出席者紹介（自己紹介）
- 3) 委嘱状の交付
- 4) 学校長挨拶
- 5) 学校運営についての説明
- 6) 意見交換
- 7) 閉会

★資料について

- ① 令和7年度教育方針
- ② 令和6年度自己点検シートまとめ（学習指導・生徒指導）

令和 7 年度 第 1 回 学校関係者評価委員会議事録

令和 7 年 7 月 10 日 (木) 15 : 30 ~ 16 : 40

評価委員出席

評価委員名	出欠	評価委員名	出欠
熊本市立出水小学校校長 横山 幸生	出	熊本市立出水中学校校長 沖田 史佳	出
学校法人泉心学園理事 福田千鶴男	出	熊本国府高等学校玉泉会 上田裕子	出
熊本国府高等学校育友会会長 三原和章	出	出水校区自治協議会会長 榮田 晶夫	出
出水校区防犯協会会長 齊藤慎次郎	出	出水商栄会会長 坂本正信	欠

意見等

沖田委員 (出水中学校校長)

生徒のみなさんが八王子通りで、大変よく挨拶をしてくれる人数が多い。出水中学校の文化発表会で披露いただいたチアダンスを見て、中学生が高校生のごさを肌で感じ、憧れを抱いていた。また、ハンドボールの合同練習など地元の中学生を大切にいただいていると感じている。まなびやのプレゼンに来校した卒業生のプレゼンでの話が大変上手でうれしかった。吹奏楽部も人気である。小学校と中学校は年 3 回授業を見合う交流がある。高校ともそうした機会ができるとういと思う。

斎藤委員 (出水校区防犯協会会長)

大賀ハスを愛でる会にも参加させていただいた。甲子園出場を果たし、他県でも国府高校は有名になった。校区としてうれしい。陸上投擲の卒業生が地元であり、応援している。

福田委員 (学校法人理事)

長年国府高校と共に過ごしてきた。3 年前に退職したが、今年から授業を行っている。校内で声を出して元気に挨拶を交わしてくれるのは、生徒一人一人の自信の表れだと感じている。今後も生徒の活躍を願っている。

上田委員 (玉泉会会長)

息子も卒業生であり、これまで学校や生徒の変化について見てきた。素直な挨拶をしてくれる。「自立のための生徒心得」がいきていると感じる。周囲で「国府を受験したが合格できなかった」との声を聞く、それだけ人気があるのだろうと思う。吹奏楽部の少人数で頑張っていたときから知っており、現在の演奏と人数を頼もしく思いこれからも頑張ってもらいたい。

三原委員 (育友会会長)

国府高校の保護者会育友会の会長 2 年目である。地域の方々にご協力をいただいていることに感謝したい。体育大会での生徒の姿を見ると団結していて活気がある。子どもたちが詐欺まがいの行為に会うこともあると聞いている。安全に過ごせるよう見守っていきたい。

榮田委員 (校区自治協議会会長)

小中高の子どもたちを毎日見ている。挨拶が気持ちいい地域のイベントなどの際には、吹奏楽部やチアダンス同好会の出演やテントを借りるなど協力いただいている。いつも若い生徒のみなさんの力に活気を感じている。体育大会を見させていただいて、エネルギーをもらっている。

横山委員（出水小学校校長）

報告のあった探究活動やICTは小学校でも実施しており、1年生からICT教材に取り組んでいる。先日小学校で水防訓練を行った。学校周辺は道路の冠水などもあり、注意すべき所もある。冠水や危険な状況などを共有できるとよいと感じた。

